

男女平等権・川柳 多様性 認めて広がる 可能性 (全労金 近畿労働金庫労組 西岡 薫さん)

# 三日月大造 滋賀県知事と近畿ブロックで意見交換

(関西広域連合長)

連合近畿地方ブロック連絡会は3月18日、大津市内にて、三日月大造滋賀県知事(関西広域連合長)と連合近畿の各会長(連合滋賀からは白木宏司会長)と、初めての意見交換を行いました。

意見交換では、「2025大阪・関西万博」を機に関西経済の活性化と暮らしの安心という観点で、広域行政課題や大阪・関西万博における懸念点など、広範囲にわたって議論を行いました。



## 連合近畿ブロックからの問題提起

長引いたコロナ禍を乗り越え、社会経済は人手不足など産業ごとに様々な課題を抱えながらも新たな価値観としてポストコロナに舵を切っている。また、ウクライナ侵攻の長期化によって、エネルギーや原材料価格が高騰し、記録的な物価高や円安によって国民生活に大きな負担となっている。その影響もあって社会的セーフティネットの脆弱さや格差の拡大で弱い立場の人々にしわ寄せが及んでいる。

一方、政府も複雑化する社会経済構造の変化を受けた経済安全保障等の対応とともに新しい資本主義を通じて、持続的な経済成長と分配の好循環に向けて、継続的な賃上げや多様な働き方の実現とともに政府もリスキングや労働移動などの三位一体の労働市場改革を進めている。あわせて少子化対策・子ども・子育て政策の抜本的な改革強化に取り組んでいる。

また地方自治・分権改革は、地方分権一括法の制定から今年で四半世紀を迎える。これまで三位一体改革で「地方にできることは地方に」という理念のもと、税財政の移譲や権限地方創生などが進められてきた。大規模災害やコロナ感染症などの危機対応における国と地方の役割や広域行政のあり方など重要な責務を担っているが、提案募集型の分権型社会はどこまで進んでいるのか。

府県単位ではなく関西広域連合として、大阪・関西万博を機に新たなリーディング産業の育成やポテンシャルを有する産業分野への重点支援など、インバウンド需要とあわせて関西経済の活性化に向けて、中堅・中小企業も含めたDX・GXの取り組み支援でさらに強みを発揮する環境整備を期待している。

### 人口減少・地方創生

- デジタル化の推進と地方創生ロールモデル(移住者×地元民×自治体)の構築
- 魅力ある関西文化・観光のパッケージ化
- 健康経営の増進と食育の推進、スポーツ振興等による健康寿命の延伸

### 大阪・関西万博の現状の課題

- 会場整備・パビリオン(関西含む)・目玉事業(IPS細胞、空飛ぶ車等)等の進捗状況
- 万博関連事業のPR・機運醸成とチケット販売推進
- 運営・警備支援に対する参加しやすいボランティア体制の構築

### 防災・減災対策

- 耐震化率(住宅・公共防災拠点)の向上や生活インフラの老朽化対策
- 情報伝達手段確保と避難所の拡充(民間施設の登録)
- 防災コーディネーターの育成(地域・職場)

### 経済・産業・雇用政策

- 新たな成長分野への投資、産業集積・コンソーシアムの構築(産官学連携)
- 観光都市・関西の訴求力向上とオーバーツーリズム対策
- スタートアップ拠点の形成、人への投資(高度人材の育成・確保)

### その他(地方創生にむけた広域連合の役割、多様性・ジェンダー平等の推進)

- 広域行政の役割、重要性の発信力強化と好事例の展開
- 女性活躍、ジェンダー平等・多様性の推進
- 地域公共交通の維持、あり方



# 連合滋賀

日本労働組合総連合会滋賀県連合会

2024年5月30日  
連合滋賀 第316号  
大津市松本2丁目10-6  
電話077-523-0500  
発行・白木 宏司  
編集・池内 正博  
(定価 1部6円)  
印刷 エムメディア株式会社

## 第95回滋賀県労働者統一メーデー

連帯の力で平和と人権を守り誰もが安心して暮らせる新たなステージへ！  
被災地の復旧・復興に向けてみんなで支え合い・助け合おう！



「連帯の力で平和と人権を守り誰もが安心して暮らせる新たなステージへ！被災地の復旧・復興に向けてみんなで支え合い・助け合おう！」のスローガンのもと、滋賀県労協と連合滋賀の共催で、第95回滋賀県労働者統一メーデーを4月27日(土)に県下4会場にて開催し、約3,100名の方々にご来場いただきました。

今年は、中央会場のひこね市文化プラザにて、主催者代表の連合滋賀および滋賀県労協の会長である白木宏司より冒頭に挨拶を行い、大杉住子滋賀県副知事をはじめ、多くの来賓の方々にお越しいただきご祝辞を賜りました。

県下4会場ともに模擬店や子どもコーナーなど、様々なブースを出展し来場者の皆さまも楽しんでいただき、「つながること、団結すること」の重要性を再確認した集会となりました。



主催者代表挨拶要旨  
連合滋賀・滋賀県労協  
白木宏司 会長

能登半島地震から4ヶ月が経過しようとしています。今なお、6,000名近くの被災者が避難生活を強いられています。世界ではロシアとウクライナ、イスラエルとイランが戦火を交え紛争が治まりません。今回のスローガンに込めた思いを、我々労働者が今日の課題として共有し発信していきたいと考えています。

2024年春闘では、全体の賃上げ引上げ率が33年ぶりに5%越え、中小でも高い水準の結果となっています。持続的な賃上げの実現には、中小零細企業における原資の確保が不可欠であり、確実かつ適正な労務費を転嫁する必要があります。そのために連携の強化をよろしくお願いたします。

また、34年ぶりの円安が私たちの生活に大きな影響を与えかねない状況となっています。行き過ぎた円安は、高水準の賃上げを実現したところで結果的に実質賃金を低下させることにつながります。

国民の生活は厳しい状況が続いており、このような時こそ政治の役割が重要です。働く者・生活者の希望と安心を取り戻すために、私たちと志を同じくする政治勢力の拡大と結集の運動推進にご協力をお願いします。

すべての人へのディーセントワークの実現、持続的で健全な経済成長、負担の分かち合いと社会の分断を生まない再分配、ジェンダー平等、多様な価値観を認め支えあい、誰一人として取り残さない活力あふれる共生社会、「働くことを軸とする安心社会」を実現するために、力強く労働運動を今後も進めていきましょう。

## 各地区会場の様子



膳所城跡公園



栗東文化芸術会館さくら



あいこうか市民ホール

## 連合活動アルバム



「おのみ少女合唱団」入団式  
新たに本団1名リトルクラス3名が入団  
4月6日 彦根市民センター



能登半島地震復興支援ボランティア  
労協協の活動を通じ、4名が参加  
4月14日・4月21日 石川県七尾市



「アジア・アフリカ支援米」田植えボランティア  
飢饉に苦しむ世界の人々へ23名が参加  
5月5日 日野町三十坪の田んぼ

# 2024春季生活闘争回答妥結状況



## 中堅・中小組合の賃上げの健闘が続く！

※加重平均

| 連合本部<br>第5回集計結果<br>(5月8日現在)  | 集計組合     | 賃上げ額(率)         | 昨年賃上げ額(率)<br>(2022.5.9)  |
|------------------------------|----------|-----------------|--------------------------|
|                              | 3,733 組合 | 15,616 円(5.17%) | 11,022 円(3.69%)          |
| 連合滋賀<br>第3回集計結果<br>(5月24日現在) | 集計組合     | 賃上げ額(率)         | 昨年賃上げ額(率)<br>(2023.5.23) |
|                              | 90 組合    | 11,861 円(5.27%) | 10,198 円(4.28%)          |

### 連合2024春季生活闘争第5回集計結果プレスリリース

- 月例賃金改善（定昇維持含む）を要求した 4,940 組合中 3,733 組合が妥結済み（75.4%）。うち賃金改善分を獲得した組合は 2,323 組合・62.2%（昨年同時期比 177 組合増・4.0 ポイント増）と、昨年同時期を上回っている。
- 平均賃金方式で回答を引き出した 3,733 組合の「定昇相当込み賃上げ計」は加重平均で 15,616 円・5.17%（昨年同時期比 4,693 円増・1.50 ポイント増）、うち 300 人未満の中小組合 2,480 組合は 11,889 円・4.66%（同 3,561 円増・1.31 ポイント増）となった。4 月末時点の結果としてはいずれも、比較可能な 2013 闘争以降、額・率とも最も高い。
- 賃上げ分が明確に分かる 2,860 組合の「賃上げ分」は 10,778 円・3.57%、うち中小組合 1,725 組合は 8,461 円・3.22%となった。4 月末時点で 3%を上回ったのは、賃上げ分の集計を開始した 2015 闘争以降初めてである。
- 有期・短時間・契約等労働者の賃上げ額は、加重平均で、時給 65.72 円（同 9.24 円増）・月給 12,883 円（同 4,034 円増）である。引上げ率は概算でそれぞれ 6.02%・5.76%となり、引き続き一般組合員（平均賃金方式）を上回っている。
- すべての労働者の立場にたった「働き方」の改善やジェンダー平等・多様性の推進に向けても引き続き数多くの取り組みがなされている。

## 価格転嫁の状況について

### 中小企業庁「2024年3月価格転嫁フォローアップ月間」の調査結果 下記QRコードのサイトにて公表されます！

エネルギー価格や原材料費、労務費などが上昇する中、中小企業が適切に価格転嫁をしやすい環境を作るため、2021年9月より、毎年9月と3月が「価格交渉促進月間」と設定されています。この期間後、価格交渉・価格転嫁の状況についてのフォローアップ調査が実施され、価格転嫁率や業界ごとの結果、順位付け等の結果が取りまとめられています。

QRコード先のサイトにて、2024年3月の結果について公表されますので、ぜひ一度閲覧ください。



# 連合滋賀推薦決定 竜王町長選挙

## 6月11日(火)告示6月16日(日)投票

にしだ ひではる

# 西田秀治 (現職2期)



## 連合滋賀議員団会議 福井県・石川県への視察・研修会

連合滋賀議員団では政策能力を高めるべく、4月16日(火)～17日(水)の一泊二日の日程で、福井県・石川県を視察・交流会を実施しました。



**JR敦賀駅  
北陸新幹線金沢－敦賀間開業**

3月16日に開業しました北陸新幹線金沢－敦賀間についてJR敦賀駅のリニューアル状況をJR西労組様のご協力のとも、視察させていただきました。乗り換えを円滑に行うための案内表示や、誘導をされる従業員の方を配置されていることなど、お客様の目立った駅となっており、洗練されたデザインの駅を見学しました。



**金沢大学高度モビリティ研究所  
自律型自動運転の社会導入について**

自律型自動運転技術について、自動運転車両の見学・試乗をしました。また、自動運転技術のインフラ依存型と自律型の違いから、自律型自動運転の最先端をいく金沢大学の研究状況をお聞きしました。

過疎地域での移動支援といった社会課題に対して、自動運転の社会導入に向けたイメージをより鮮明にもつことができる研修でした。



**Share金沢  
誰もが共に支え合う地域コミュニティづくり**

高齢者や障がい者、子ども、大学生などが共に暮らす街をコンセプトに施設運営をされる事業内容をお聞きし、施設見学をしました。

関係人口と居場所づくりを重視され得意なことを活かし、施設内の方だけでなく地域住民を含め様々な立場の人たちが関わる仕組みづくりなど、今後の滋賀県の街づくり政策などで大変参考になるお話を聞くことができました。

男女平等標語・川柳 男らしき 女らしきよりも その人らしき (自動車総連 ダイハツ労組 佐武 彰さん)

## 6月は男女平等月間です！



## 男女平等標語・川柳募集

テーマ: 「ジェンダー平等」「男女平等」「女性参画」「均等待遇」「格差是正」「ワーク・ライフ・バランス」「ハラスメント」「SOGI」等を題材としたもの

対象者: 連合滋賀組合員、OB、家族。※管理職除く

表彰: 最優秀賞1点、優秀賞2点、佳作15点、特別賞4点程度を決定  
最優秀賞、優秀賞は連合滋賀定期大会にて表彰します  
(副賞: 最優秀賞5千円 優秀賞3千円 佳作1千円 特別賞1千円の商品券)

応募: FAX・メール・LINE@・WEBにて連合滋賀までご応募ください。  
応募期限: 2024年6月28日(金)まで



## 構成組織代表者(トップリーダー)による ジェンダー平等・多様性推進宣言



2024年更新された構成組織

自動車総連 JAM  
基幹労連 電力総連  
JR連合 全電線

## 6月男女平等月間学習会

**テーマ** ジェンダーめがねで社会を見てみれば

**講師** NPO法人浜松男女共同参画推進協会  
理事長 道喜 道恵(どうき みちえ)氏

**日時** 6月29日(土)  
10:00～12:30

**場所** ビアザ淡海3階「大会議室」  
所在地: 大津市におの浜1丁目1-20